

サンホセ日本人学校オンライン合同学習実施報告書

提携校：アグアスカリエンテス日本人学校

実践月日 6月21日

報告者：下重卓也

対象学年	教科	単元	合同学習形態
小6	道徳	ロレンゾの友達	直接

目的： 互いに信頼し、助け合って、よりよい人間関係を築いていこうとする実践意欲と態度を、児童の話し合いを通して育てていく。

状況	一人学級のため、 ・同学年児童の意見や考えに触れたり、伝えたりすることができない。 ・同学年児童とともに、話し合いを通して自分の考えを深めることができない。
-----------	--



手立て	◆自分ごととして捉え、問題解決の場を設定する。 →もしロレンゾが来た時に友達としてどのような対応をとるべきか。 ◆Googleドキュメントを使用し、児童同士が互いの考えが見えるようにする。
------------	--



結果	・考えを伝え合うことを通して、いろいろな友達の在り方があることに触れられ、友達について自分なりの考えをもつことができた。
-----------	--

「主体的・対話的で深い学び」の実現状況

※以下の項目を達成するための工夫ができたか

主体的な学び		対話的な学び		深い学び	
興味・関心を高める		子ども同士の対話の場の充実	◎	教科の見方・考え方を生かす	
粘り強く取り組ませる		これまでの知識・理解だけでは説明できない状況づくり		新たな問いや課題や考えを創造させる	
見通しをもたせる		授業における「問い」の焦点化		考えを伝え合うことを通して概念を形成させる	○
振り返りをさせる	○	協力して解決する場面設定			
		外部人材、先哲との対話設定			



ロレンゾの友達

① 本当の友達とは、どのようなものだと思いますか。

■	本当の友達とは、自分が意見を出すのではなくて、相手
■	本当の友達とは、お互いに信用できること。相手のことや自分が納得できたかで信じたり、信用できなかつたりする。もし信じられなかったとしても妥協するより、その状況にあった提案をする方が相手の為にもなるかなと思った。
■	本当の友達とは、自分が信用できる人。もしも自分が信頼できなそうな人だったり、

本当の友達とはどのようなものだろうか。

もし自分が3人だったら…

 サバイユ	 アンドレ	 ニコライ
<p>【サバイユの考え】 ぼくはロレンゾに自首をすすめる。だけど本人が納得しない場合は、そのままがしてやった方がいいと思う。</p> <p>・逃がしてやりたいけど、自首は進めたい。本人は納得するかも。納得してないのはかわいそう。</p> <p>・本人が納得してないのはかわいそう。</p> <p>・自首するか逃げるかは、友達が決めることではない。ロレンゾ自身が決めること。</p> <p>【共通した思い】</p> <ul style="list-style-type: none"> みんな、ロレンゾを逃がしてやりたい→理由による。例)バイクがほしい× →ロレンゾの気持ちを考えて判断する。 →ロレンゾを大切に思っている。 	<p>【アンドレの考え】 お金を持たせてだまっていがしてやる。いけないことかもしれないけど。</p> <p>・逃がしてやった方が、ロレンゾにとっていいのかも…。</p> <p>・警察に知らせたら、うらまれたり嫌われたりするのかも。逃がした方が助けになるのかも。</p> <p>・友達だったし、警察に言うのはかわいそう…。</p>	<p>【ニコライの考え】 ぼくも自首をすすめる。本人が納得したらいっしょに付きそっていく。だめだったら、ぼくは警察に知らせる。</p> <p>・逃がしてやったらきっと本人も辛い。</p> <p>・お金をもったままだと、その罪をせおつたまま人生を送ることになる。</p> <p>・悪いものはだめ、罪は罪。自首をすすめるのも友達のはず。</p> <p>・理由による。</p>

② 今日の授業のふりかえって、考えたことを書きましょう。

楓	
花帆	友達の学習で分かったことは、友達と言えることにもその人の性格や 試丹花帆 を切ったり、友達なのか考えることが大切だと思う。または友達はわ 此 りだけでなく状況や行動を理解し
美良	今回の学習で私は、改めて自分にとっての友達を考えました。そこで、考えた結果私にとっての友達は、信頼できたり、秘密や約束を守ってくれる人じゃないか

ICT機器レイアウト（直接のみ）

黒板

教卓 PC

児童机

児童机